

令和3年度自治体SDGsモデル事業

新潟県妙高市

みんなでつくる生命地域 Redesignプロジェクト

取組内容の概要:

国立公園妙高の自然環境を軸として、市民や観光客等にとって利便性と満足度の高いサービスを再設計し提供することにより、経済・社会・環境の好循環を生み出すとともに、真の豊かさを実感でき、安心して住み続けられる「生命地域 妙高」をつくる。

経済



課題: 地域資源を活用したツーリズムプログラムの充実

- 農林業体験を組み合わせた観光の推進
- 健康保養地プログラムの推進
- アウトドア・スポーツツーリズムの推進
- スポーツ等合宿の郷づくりの推進

課題: 観光二次交通の充実による回遊性向上

- 主要駅と観光地を結ぶ二次交通の充実と利便性向上
- 地域内を周遊する観光バスの充実

地球の学校参加者などによる域内消費額が増加

エコモビリティの導入によりCO2排出削減
SDGsに対する意識の醸成による保全と活用の促進

環境

課題: 国立公園妙高の自然環境の保全と活用

- 生物多様性の保全
- 里山の保全と活用

課題: ゼロカーボンシティの推進

- 環境にやさしいライフスタイルの普及
- 再生可能エネルギー等の利用促進

関係人口による地域課題の解決

デジタルシフトの推進による市内への企業進出、起業・創業

三側面をつなぐ統合的取組

生命地域妙高の「エコモビリティチャレンジ」

- 笹ヶ峰高原における新たなエコモビリティの導入
(1) 笹ヶ峰高原の主要な観光スポットを巡るエコモビリティの実証
- AIを活用したシェア型デマンド交通サービスの提供
(1) 市民(主に高齢者)・観光客向けのシェア×デマンド交通サービスの提供
(2) 市民(主に高齢者等)のデジタルリテラシーの向上
- SDGsツーリズムの推進
(1) 生命地域妙高探求学舎「地球の学校」の開校
(2) 首都圏住民&環境サポーターズ共同保全活動
- 妙高型ワーケーションの推進
(1) テレワーク環境の充実
(2) 首都圏人材を呼び込むワーケーションプログラムの充実

社会



課題: 市民生活を支えるための公共交通の確保

- 地域特性に応じた公共交通サービスの提供
- 高齢者にやさしい公共交通サービスの提供

課題: デジタルシフトの推進

- 市民サービスの高度化と利便性向上
- デジタル技術の活用に通じた地域経済の活性化
- テレワーク・ワーケーションの推進による関係人口の創出

環境保全意識の高まりによるライフスタイルの転換

電動自動車の導入・効率的な運行によるCO2排出削減

